

第 2 期庄内北部定住自立圏共生ビジョンの取組状況

(1) 評価の基準について

成果指標（KPI）について R02 の進捗率を 3 段階で評価

順調	進捗率 \geq 100%
概ね順調	R2 100% > 進捗率 \geq 20% (5 年計画の 1 年目)
	R3 100% > 進捗率 \geq 40% (5 年計画の 2 年目)
	R4 100% > 進捗率 \geq 60% (5 年計画の 3 年目)
	R5 100% > 進捗率 \geq 80% (5 年計画の 4 年目)
遅れている	R2 進捗率 < 20% (5 年計画の 1 年目) ※以下、R2 は 40%、R3 は 60%、R4 は 80%を基準として評価する。

※ 進捗率 = (実績値 - 基準値) / (目標値 - 基準値)

※ 目標値が基準値を下回る場合、進捗率 = 実績値 / 目標値 とする

※ 実績が出ていない項目については評価できないため、「—」とする。

(2) 第 2 期庄内北部定住自立圏共生ビジョン連携事業の成果目標達成状況一覧

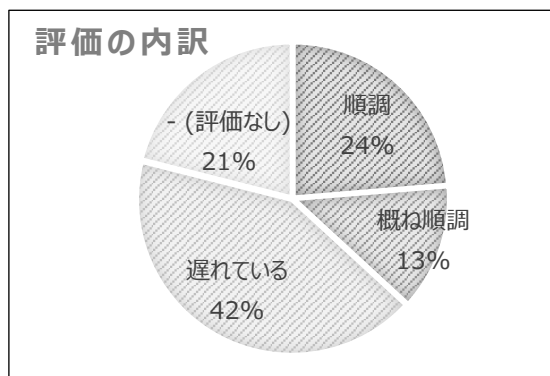
No.	政策分野	分類	連携する取り組み項目	連携事業名	評価	
1	生活機能の強化	医療	休日および夜間における診療体制の充実	休日および夜間における診療体制の充実	順調	
2			地域救急医療体制の充実支援	地域救急医療体制の充実支援	遅れている	
3			医療機関の連携、ネットワーク化（ちようかいネット）	医療機関の連携、ネットワーク化（ちようかいネット）	医療機関の連携、ネットワーク化（ちようかいネット）	遅れている
4				調剤情報の共有、ネットワーク化（ちようかいネット）	調剤情報の共有、ネットワーク化（ちようかいネット）	遅れている
5			看護師確保対策	看護師確保対策	遅れている	
6			がん検診受診率向上に向けた取り組みの拡大	がん検診受診率向上に向けた取り組みの拡大	—	
7		福祉	児童センター、子育て支援センターの相互利用	児童センター、子育て支援センターの相互利用事業	概ね順調	
8			病児・病後児保育施設の相互（広域）利用	病児・病後児保育施設の相互（広域）利用	遅れている	
9			ファミリーサポートセンターの相互（広域）利用	ファミリーサポートセンターの相互（広域）利用事業	遅れている	
10			介護関係職員の連携強化	包括的継続的ケアマネジメント事業	遅れている	
11			地域密着型サービス(認知症対応型共同生活介護)利用支援	地域密着型サービス（認知症対応型共同生活介護）広域利用事業	遅れている	

No.	政策分野	分類	連携する取り組み項目	連携事業名	評価
12	生活機能の強化	教育	スポーツ振興の推進	スポーツ少年団の大会等の開催および県駅伝実行委員会への支援	概ね順調
13				スポーツ大会の開催および支援事業	—
14			文化振興事業の推進	文化芸術活動への参加の促進	順調
15			生涯学習・社会教育事業の相互利用の推進	生涯学習・社会教育事業の相互利用事業	遅れている
16			文化財の保護および利活用の推進	文化財の保護および利活用推進事業	—
17		産業	圏域観光物産事業の推進	観光振興・物産振興事業	—
18				北庄内地域通訳案内士育成事業	順調
19				鳥海山・飛鳥ジオパーク推進事業	順調
20				酒の酒田の酒まつり事業	—
21				家族の時間づくりプロジェクト	—
22			企業振興、企業誘致等の推進	企業誘致活動の共同実施	順調
23				企業振興の推進	—
24			創業の促進	創業塾の開催	遅れている
25			高校生の地元定着の促進	地元企業情報等の提供	—
26			育苗施設の広域利用	庄内北部地域花き育苗施設利用拡大事業	概ね順調
27		その他	相談事業の拡大	相談事業の拡大	順調
28			男女共同参画推進センターの広域利用	酒田市男女共同参画推進センターの機能拡充事業	遅れている
29			ボランティア・公益活動センターの広域利用	酒田市ボランティア・公益活動センターの機能拡充事業	遅れている
30			国際交流サロンの広域利用	酒田市国際交流サロンの機能拡充事業	順調
31			森林環境の保全	森林病虫害等被害対策事業	概ね順調
32			消防防災・災害対応体制の充実	消防防災・災害対応体制の充実	順調
33		結びつきやネットワークの強化	交通インフラ整備	国道47号・新庄酒田地域高規格道路整備促進事業	遅れている
34				山形新幹線庄内延伸促進事業	順調
35			市町道ネットワークの向上	地域間連絡道路の安全な通行確保と効率的な維持管理	遅れている
36			地域公共交通	地域公共交通ネットワークの構築	地域公共交通の導入検討
37		その他	婚活支援事業の拡大	婚活支援事業の拡大	遅れている
38	圏域マネジメント	圏域市町職員交流	合同研修および人事交流の実施	合同研修・人事交流事業	遅れている

(3) 第2期ビジョン連携事業の成果目標達成状況（まとめ）

第2期ビジョンの連携事業の38項目の評価の内訳は以下のとおり。

- ・ 順調 9件
- ・ 概ね順調 5件
- ・ 遅れている 16件
- ・ ー（評価なし） 8件



「遅れている」事業が16件と最も多く、新型コロナウイルス感染症対策により、イベントの回数減や規模縮小、利用者の減少などが見られ、「ー」（評価なし）の事業のうち、新型コロナウイルス感染症対策により、事業実績がない事業が6件あるなど、新型コロナウイルス感染症の影響が大きく、事業の進捗が遅れている。

(4) 各事業の取組状況（令和2年度末時点）

No.1	政策分野 生活機能の強化	分類 医療	協定町 三川、庄内、遊佐
連携事業	休日および夜間における診療体制の充実		
事業内容	医師会・薬剤師会および日本海総合病院と連携して、休日診療所および夜間診療所を開設し、関係市町および医療関係団体並びに各種メディアを通じて、休日診療所および夜間診療所の適正な利用に関する普及啓発活動を行う。		
成果指標（KPI）	休日診療所・夜間診療所の開設率		
取り組み状況・ 具体的成果	各市町の広報誌やホームページにより、圏域住民が利用可能である旨の周知を図っている。		
基準値	R06 目標	R02 実績	R03 実績 (R3.8.31 時点)
100.0% (R1)	100.0%	100.0%	100.0%
課題・今後の 方向性	新型コロナ感染防止対策を講じたうえで、診療所を開設している。引き続き、各市町の広報誌やホームページにより、圏域住民が利用可能である旨を周知し、診療体制の充実を図っていく。		

No.2	政策分野 生活機能の強化	分類 医療	協定町 庄内、遊佐
連携事業	地域救急医療体制の充実支援		
事業内容	救急医療体制充実強化のため、酒田市が事務局となって運営する「酒田地区救急医療対策協議会」において、救急医療の課題抽出およびその解決策の検討を行うとともに、住民に対する普及啓発等の施策を実施する。		
成果指標（KPI）	救命講習等の受講人数		
取り組み状況・ 具体的成果	救急車の適正利用について、酒田地区救急医療対策協議会が作成したチラシ等を、9月の救急医療週間に各地区のコミュニティセンターや開業医へ設置し啓発活動を行った。（例年行っているショッピングセンター等での周知活動は中止した。）		
基準値	R06 目標	R02 実績	R03 実績 (R3.8.31 時点)
3,447 人 (R1)	3,500 人	292 人	463 人
課題・今後の 方向性	住民へ周知を引き続き実施し、継続的なネットワークの拡充を行う。お薬情報共有システムとの連携等機能の拡充を図る。		

No.3	政策分野 生活機能の強化	分類 医療	協定町 三川、庄内、遊佐
連携事業	医療機関の連携、ネットワーク化（ちょうかいネット）		
事業内容	住民に対し、一貫した治療方針のもと切れ目のない医療を提供する医療連携体制を構築するため、関係医療機関による医療情報の共有化を図る。		
成果指標（KPI）	ネットワークへの参加医療機関数		
取り組み状況・ 具体的成果	酒田地区医療情報ネットワーク協議会が作成したリーフレット等により、窓口での配布や広報誌を通じて、広くちょうかいネットの周知を行っている。（参加医療機関、患者数ともに増加している）		
基準値	R06 目標	R02 実績	R03 実績 (R3.8.31 時点)
143 施設 (R1)	200 施設	144 施設	146 施設
課題・今後の 方向性	住民へ周知を引き続き実施し、継続的なネットワークの拡充を行う。お薬情報共有システムとの連携等機能の拡充を図る。		

No.4	政策分野 生活機能の強化	分類 医療	協定町 庄内、遊佐
連携事業	調剤情報の共有、ネットワーク化（ちょうかいネット）		
事業内容	医療費の抑制や服薬指導の効率化を図ることを目的に、ちょうかいネット運営の中核となっている医療機関および薬剤師会との連携強化を図り、ネットワークへの参加医療機関（薬局）の増加に向けた支援を行う。		
成果指標（KPI）	ネットワークへ参加調剤薬局数		
取り組み状況・ 具体的成果	システムの運用によって重複処方や禁忌などの指導が店頭で実施された。また、これらのデータはポリファーマシーの運用にも生かされた。（参加医療機関は横ばい（1店閉店）だが、登録者数は増加している）		
基準値	R06 目標	R02 実績	R03 実績 (R3.8.31 時点)
49 店 (R1)	61 店	48 店	48 店
課題・今後の 方向性	令和3年9月13日現在、システムへの登録者数は、11,913人であるが、更に登録者数を募ると共に、管内の調剤薬局全てから事業へ参加していただき活用を進め、医療費適正化を推進する。		

No.5	政策分野 生活機能の強化	分類 医療	協定町 三川、庄内、遊佐
連携事業	看護師確保対策		
事業内容	県の地域医療ビジョン等を踏まえ、地域における看護師の需給状況を把握し、酒田看護専門学校との学生募集活動や圏域医療機関への定着に向けた取り組みを行う。		
成果指標（KPI）	酒田看護専門学校との圏域内医療機関への就職率		
取り組み状況・ 具体的成果	7月と10月に各高校を2回訪問し、募集要項・オープンキャンパスのポスターを配布し募集活動を行い、担当の先生と情報交換をさせてもらった。各町に対しては、実習について学生の受け入れをしていただき、看護師養成の体制を整えている。 令和2年度の圏域内医療機関への就職活動支援（情報提供・模擬試験・願書記載指導等）を随時行った。		
基準値	R06 目標	R02 実績	R03 実績 (R3.8.31 時点)
71.4% (R1)	75.0%	64.0%	—
課題・今後の 方向性	入学者数が定員の30人を確保できず、今後も少子化が進むことが見込まれていることから、優秀な学生の確保が大きな問題となる。令和4年度学生募集については、北庄内に住所を有する者で庄内地区の高等学校に通学している生徒が、推薦入学試験に出願できるように、出願資格要件を一部改正した。（その他出願要件あり）		

No.6	政策分野 生活機能の強化	分類 医療	協定町 庄内、遊佐
連携事業	がん検診受診率向上に向けた取り組みの拡大		
事業内容	がん検診の周知啓発を図るためのチラシ作成やキャンペーン、講演会などを開催する。また、職域と連携し、受診状況の実態調査と受診勧奨を行う。		
成果指標（KPI）	各種がん検診の受診率		
取り組み状況・ 具体的成果	10月3日に庄内南部・北部定住自立圏共催で「がん検診受診率向上対策キャンペーン」を実施した。		

基準値 (H30)	R06 目標	R02 実績	R03 実績 (R3.8.31 時点)
(胃がん) 酒 28.5% 庄 39.8% 遊 41.9% (子宮がん) 酒 40.7% 庄 60.1% 遊 38.1% (乳がん) 酒 23.7% 庄 50.9% 遊 31.7% (肺がん) 酒 57.5% 庄 59.0% 遊 65.4% (大腸がん) 酒 48.6% 庄 56.5% 遊 59.8%	各市町各健診すべて 50%以上	(胃がん) 酒 24.9% 庄 37.4% 遊 36.9% (子宮がん) 酒 55.1% 庄 58.9% 遊 45.4% (乳がん) 酒 43.2% 庄 48.6% 遊 35.4% (肺がん) 酒 55.5% 庄 57.0% 遊 65.5% (大腸がん) 酒 46.2% 庄 51.9% 遊 60.9%	—
課題・今後の方向性	引き続き各市町と連携しながら、受診率向上に向けてより効果的な内容のキャンペーンを実施し、普及啓発を図る。		

No.7	政策分野 生活機能の強化	分類 福祉	協定町 三川、庄内、遊佐
連携事業	児童センター、子育て支援センターの相互利用事業		
事業内容	酒田市が設置する児童センター並びに酒田市、三川町、庄内町および遊佐町が設置する子育て支援センターの利用および同所にて実施する育児相談、育児講座等の事業について、住民が利用できるようにするとともに、その情報提供を行う。		
成果指標 (KPI)	酒田市外の利用者数の割合		
取り組み状況・ 具体的成果	児童センター・支援センターの利用については、相互利用が可能であることが普及しているため、特段のPRはしていない。令和2年度の利用者17,031人のうち、市外利用者は1,985人で、全てが圏域内の住民ではないが、日常的に利用されている。市主催の育児講座についても同様で、圏域内の方については、酒田市民と同等の取り扱いとして受け入れている。		
基準値	R06 目標	R02 実績	R03 実績 (R3.8.31 時点)
16.0% (H30)	16.0%	11.7%	8.6%
課題・今後の方向性	昨年度に庄内町、三川町でも子育て支援センターが開設され、利用者は分散傾向にある。また、新型コロナウイルスの影響で、感染予防ができない乳幼児を連れての外出を自粛する傾向が続いており、当面、市外利用の割合は減少すると思われる。		

No.8	政策分野 生活機能の強化	分類 福祉	協定町 三川、庄内、遊佐
連携事業	病児・病後児保育施設の相互（広域）利用		
事業内容	病児・病後児保育施設「あきほ病児・病後児保育所」、病児・病後児保育施設「にこっと」（三川町）および病児・病後児保育施設「ほっと」（庄内町）について、住民が利用できるようにするとともに、その情報提供を行う。		
成果指標（KPI）	広域利用件数		
取り組み状況・ 具体的成果	ホームページ等で施設の広域利用ができることを周知している。あきほ病児病後児保育所の広域利用は、遊佐町6件、庄内町7件。三川町にこっとの利用は酒田市2件、庄内町ほっとの利用は酒田市8件となっている。なお、あきほ病児病後児保育所の利用実績は、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、前年に比べ減少している。		
基準値	R06 目標	R02 実績	R03 実績 (R3.8.31 時点)
88件 (H30)	100件	23件	39件
課題・今後の 方向性	広域利用について引き続き周知を行い、利用者の利便性を図っていく。		

No.9	政策分野 生活機能の強化	分類 福祉	協定町 三川、庄内、遊佐
連携事業	ファミリーサポートセンターの相互（広域）利用事業		
事業内容	酒田市および庄内町が実施するファミリーサポートセンター事業について、住民が利用できるようにするとともに、その情報提供を行う。		
成果指標（KPI）	広域会員数		
取り組み状況・ 具体的成果	圏域内の住民で12件の登録をされているが、日常的に利用している方はなく、いざという時のための登録と思われる。 行政区域を越えて子どもを預ける場合、他町の保育園や小学校に子どもを迎えに行き、協力会員の自宅へ戻り保育することから、送迎に1時間程度を要するなど、協力会員の負担が大きく、本来は地域での預かりが望ましい。そのため積極的な利用促進についての取り組みはしていない。		
基準値	R06 目標	R02 実績	R03 実績 (R3.8.31 時点)
12人 (R1)	13人	12人	11人
課題・今後の 方向性	平成31年度からセンター設立の要件が、50人から20人に緩和され、事業の実施が容易になったことで、庄内町でもセンターを設立された。 行政区域を超えた援助依頼は、協力会員の負担が大きく、マッチングが成立しづらい傾向にあることから、行政区域を越えての登録は減少すると思われる。		

No.10	政策分野 生活機能の強化	分類 福祉	協定町 庄内、遊佐
連携事業	包括的継続的ケアマネジメント事業		
事業内容	包括的継続的ケアマネジメント事業として、他職種協働に向けた研修や講演会を開催する。		
成果指標 (KPI)	研修会・講演会の参加者数		
取り組み状況・ 具体的成果	コロナ禍のため総会時研修会は実施せず。研修会 3 回実施（うち 1 回は ZOOM）、参加者 98 人。 メーリングリストを活用して情報共有を図っている。		
基準値	R06 目標	R02 実績	R03 実績 (R3.8.31 時点)
295 人 (H30)	400 人	98 人	40 人
課題・今後の 方向性	遊佐町、庄内町と連携し取組を継続する。コロナ禍でも研修の機会を作れるように集合研修だけでなく、オンラインでの研修も活用していく。		

No.11	政策分野 生活機能の強化	分類 福祉	協定町 三川、庄内、遊佐
連携事業	地域密着型サービス（認知症対応型共同生活介護）広域利用事業		
事業内容	認知症対応型共同生活介護サービス事業所（認知症高齢者グループホーム）について、住民が相互に利用できるようにするとともに、各市町のグループホームの情報を共有し、利用可能な施設への誘導を行う。		
成果指標 (KPI)	各町にある認知症対応型共同生活介護サービス事業所の酒田市民の利用者数		
取り組み状況・ 具体的成果	4 事業所で合計 10 人の利用となっている。		
基準値	R06 目標	R02 実績	R03 実績 (R3.8.31 時点)
9 人 (R1)	15 人	10 人	11 人
課題・今後の 方向性	入所希望者の待期期間の短縮と施設の有効利用が期待できるため、今後も取組を継続していく。		

No.12	政策分野 生活機能の強化	分類 教育	協定町 遊佐
連携事業	スポーツ少年団の大会等の開催および県駅伝実行委員会への支援		
事業内容	酒田市・遊佐町のスポーツ少年団（野球・サッカー・バレー・バスケット・卓球・剣道）6種目の大会と、同スポーツ少年団のスポーツ交流事業を実施するとともに、県駅伝酒田飽海実行委員会に対する支援を行う。		
成果指標（KPI）	実施競技数と両市町参加者数		
取り組み状況・ 具体的成果	<p>コロナウイルス感染症拡大防止対策を実施しながら、5 専門部会（剣道除く）がスポ少本部大会を実施した。</p> <p>成果としては、コロナ禍の状況で県大会等の大会が中止になる中で、酒田市・遊佐町のスポーツ少年団員の練習の成果を試す場を作ることができ、また、酒田市・遊佐町のスポーツ少年団員の競技の垣根を越えた交流を図ることができた。</p> <p>県縦断駅伝、県女子駅伝は、コロナウイルス感染症の影響により大会中止。</p>		
基準値	R06 目標	R02 実績	R03 実績 (R3.8.31 時点)
1,140 人 (R1)	1,030 人	884 人	445 人
課題・今後の 方向性	<p>コロナウイルス感染症拡大防止対策を実施しながらの大会運営が課題となっている。</p> <p>今後も市が遊佐町と連携しながらスポ少本部大会等の開催や県駅伝酒田飽海実行委員会への支援を続行していく。</p>		

No.13	政策分野 生活機能の強化	分類 教育	協定町 三川、庄内、遊佐
連携事業	スポーツ大会の開催および支援事業		
事業内容	スポーツ大会の開催および共催する大会への支援をおこない、住民のスポーツ振興を図る。		
成果指標（KPI）	主催大会への圏域住民の参加者数		
取り組み状況・ 具体的成果	コロナウイルス感染症の影響により大会中止。		
基準値	R06 目標	R02 実績	R03 実績 (R3.8.31 時点)
834 人 (R1)	1,000 人	— (コロナ対応により実績なし)	—
課題・今後の 方向性	<p>コロナウイルス感染症拡大防止対策を実施しながらの大会運営が課題となっている。</p> <p>今後も酒田市が主催・共催するスポーツ大会への圏域参加者を促し、スポーツ振興を図っていく。</p>		

No.14	政策分野 生活機能の強化	分類 教育	協定町 三川、庄内、遊佐
連携事業	文化芸術活動への参加の促進		
事業内容	ホールで実施する事業について、広域的に広報活動を行うとともに、酒田市が実施する体験型ワークショップ等に住民が参加できるようにする。		
成果指標（KPI）	酒田市外の圏域参加者数		
取り組み状況・ 具体的成果	各イベントの開催にあたり、三川町、庄内町、遊佐町にもチラシを配置し定住自立圏域に拡大して参加者を募集している。ホームページなどを情報源として参加してくれる人がいる。		
基準値	R06 目標	R02 実績	R03 実績 (R3.8.31 時点)
36人 (H30)	43人	52人	7人
課題・今後の 方向性	アウトリーチへの参加など、コロナ禍での事業開催で今後も定員を制限しなければならないケースがある。目標値の達成に影響を及ぼすこととなるため、開催にあたっては、安心・安全な対策を十分とり、目標達成に向けた事業展開を図る必要がある。		

No.15	政策分野 生活機能の強化	分類 教育	協定町 三川、庄内、遊佐
連携事業	生涯学習・社会教育事業の相互利用事業		
事業内容	各市町が実施する生涯学習・社会教育の各種講座等について、住民が利用できるようにするとともに、その情報提供を行う。		
成果指標（KPI）	酒田市の講座事業への圏域からの参加者数		
取り組み状況・ 具体的成果	各種講座の開催にあたり、市広報に三川町、庄内町、遊佐町在住の方も受講可能であることを明記し、定住自立圏域に拡大して募集を行っている。ホームページなどを情報源として参加してくれる人がいる。		
基準値	R06 目標	R02 実績	R03 実績 (R3.8.31 時点)
18人 (H30)	40人	4人	2人
課題・今後の 方向性	講座など、コロナ禍での事業開催で今後も入場者数を制限しなければならないケースがある。目標値の達成に影響を及ぼすこととなるため、開催にあたっては、安心・安全な対策を十分とり、目標達成に向けた事業展開を図る必要がある。		

No.16	政策分野 生活機能の強化	分類 教育	協定町 三川、庄内、遊佐
連携事業	文化財の保護および利活用推進事業		
事業内容	圏域内における文化遺産の情報を相互に周知するとともに、有形文化財の展示や無形文化財の公演等の相互交流事業を推進する。		
成果指標（KPI）	酒田市民俗芸能フェスティバル・遊佐町民俗芸能祭の観覧者数		
取り組み状況・ 具体的成果	2年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から酒田市民俗芸能フェスティバルは中止とした。		
基準値	R06 目標	R02 実績	R03 実績 (R3.8.31 時点)
926人 (H30)	1,000人	— (コロナ対応により実績なし)	—
課題・今後の 方向性	民俗芸能フェスティバルは、コロナ禍での事業開催にあたっては、安心・安全な対策を十分とり、目標達成に向けた事業展開を図る必要がある。		

No.17	政策分野 生活機能の強化	分類 産業	協定町 庄内、遊佐
連携事業	観光振興・物産振興事業		
事業内容	観光誘客および周遊化への誘導に取り組むとともに、首都圏や仙台等での物産展への参加や観光PR活動を行う。		
成果指標（KPI）	クルーズ船受入時の物販参加町数		
取り組み状況・ 具体的成果	コロナ禍により寄港船が無く、実績無し		
基準値	R06 目標	R02 実績	R03 実績 (R3.8.31 時点)
2町 (R1)	2町	— (コロナ対応により実績なし)	—
課題・今後の 方向性	3年度もコロナ禍により寄港船が無く、実績無し		

No.18	政策分野 生活機能の強化	分類 産業	協定町 庄内、遊佐
連携事業	北庄内地域通訳案内士育成事業		
事業内容	外国人観光客の受入体制の充実を図るため、歴史・文化など圏域の魅力を伝える北庄内地域通訳案内士を養成する。		
成果指標 (KPI)	スキルアップ研修の実施		
取り組み状況・ 具体的成果	観光庁の補助事業の採択を受けて、2年度後半に実施した。		
基準値	R06 目標	R02 実績	R03 実績 (R3.8.31 時点)
1回 (R1)	1回	3回	0回
課題・今後の 方向性	3年度後期に実施予定		

No.19	政策分野 生活機能の強化	分類 産業	協定町 遊佐
連携事業	鳥海山・飛島ジオパーク推進事業		
事業内容	看板や解説板等の整備、住民の機運を醸成するとともに、案内ガイドの養成を行い、ジオパークの名所を巡るツアーを関係市町で連携・協力し実施する。		
成果指標 (KPI)	ジオガイドを活用したツアー数		
取り組み状況・ 具体的成果	ジオガイドの養成講座の実施にあたり、遊佐町及び庄内町のガイドからも参加いただいている。逆に遊佐町の講座に酒田市のガイドが参加したりといった相互交流及び相互学習が進み、それぞれの市、町所属のガイドが近隣の市町のガイドもできるように養成を図っている。また、コロナ禍にあって、小中学校の教育旅行への対応を通じて活用も図った。 令和2年10月に再認定に向けた初めての現地調査が行われ、認定時に改善を求めた部分への対応や、ガイドの質の高さについて評価され、令和3年2月5日に再認定された。		
基準値	R06 目標	R02 実績	R03 実績 (R3.8.31 時点)
32本 (H30)	30本	41本	22本
課題・今後の 方向性	世界ジオパーク認定への挑戦が表明され、専任研究員の増員による負担金の増額が見込まれている。世界ジオパークへの貢献のための活動や多言語化が今後求められる。負担金の増額分を世界ジオパーク（ユネスコプログラム）の活用で賄うための施策が求められる。		

No.20	政策分野 生活機能の強化	分類 産業	協定町 遊佐
連携事業	酒の酒田の酒まつり事業		
事業内容	寒鱈まつりに合わせ圏域の地酒の試飲イベントを開催し、地酒と食をPRする。		
成果指標（KPI）	酒の酒田の酒まつりでの有料試飲売上額		
取り組み状況・ 具体的成果	コロナ禍により実績無し		
基準値	R06 目標	R02 実績	R03 実績 (R3.8.31 時点)
296,050 円 (H30)	180,000 円	— (コロナ対応により実績なし)	— (コロナ対応により実績なし)
課題・今後の 方向性	新型コロナウイルス感染症の流行状況を見ながら実施を判断 (R3 中止)		

No.21	政策分野 生活機能の強化	分類 産業	協定町 遊佐
連携事業	家族の時間づくりプロジェクト		
事業内容	酒田祭りの開催日に合わせ、学校を休業日とする「ふるさと休日」を設定する。		
成果指標（KPI）	ふるさと休日（終日）に取り組む小・中学校数		
取り組み状況・ 具体的成果	コロナ禍により実績無し		
基準値	R06 目標	R02 実績	R03 実績 (R3.8.31 時点)
34 校 (R1)	34 校	— (コロナ対応により実績なし)	— (コロナ対応により実績なし)
課題・今後の 方向性	3 年度もコロナ禍により実績無し		

No.22	政策分野 生活機能の強化	分類 産業	協定町 遊佐
連携事業	企業誘致活動の共同実施		
事業内容	酒田・遊佐工業団地企業誘致促進協議会による企業訪問や企業誘致関連セミナーへの出展などを通じて、企業誘致に係る情報発信および情報収集を行う。		
成果指標（KPI）	企業誘致活動の継続実施		
取り組み状況・ 具体的成果	酒田・遊佐工業団地企業誘致促進協議会による企業訪問などを通じて、企業誘致に係る情報発信及び情報収集を行った。		
基準値	R06 目標	R02 実績	R03 実績 (R3.8.31 時点)
継続実施（R1）	継続実施	継続実施	継続実施
課題・今後の 方向性	酒田・遊佐工業団地企業誘致促進協議会による企業訪問などを行い、業誘致に係る情報発信及び情報収集を行う。		

No.23	政策分野 生活機能の強化	分類 産業	協定町 三川、庄内、遊佐
連携事業	企業振興の推進		
事業内容	さかた産業フェアへの出展対象企業について、酒田市以外の各町に事業所がある企業に拡大する。		
成果指標（KPI）	各町からの出展企業数		
取り組み状況・ 具体的成果	「さかた産業フェア」は新型コロナウイルスにより中止		
基準値	R06 目標	R02 実績	R03 実績 (R3.8.31 時点)
4社（R1）	3社	— (コロナ対応により実績なし)	— (コロナ対応により実績なし)
課題・今後の 方向性	新型コロナウイルスの影響により「さかた産業フェア」の開催は困難（R3 中止）		

No.24	政策分野 生活機能の強化	分類 産業	協定町 遊佐
連携事業	創業塾の開催		
事業内容	地域経済の活性化および雇用の創出を図るため、酒田市および遊佐町が商工会議所、商工会と連携し、創業塾の開催等の創業を支援する取り組みを行う。		
成果指標 (KPI)	創業塾受講者数		
取り組み状況・ 具体的成果	創業塾2020を酒田商工会議所主催、遊佐町及び遊佐町商工会と連携し、6日間開催し、計23人（うち遊佐町在住3人、庄内町1人）が受講した。		
基準値	R06 目標	R02 実績	R03 実績 (R3.8.31 時点)
22人 (H30)	30人	23人	7人
課題・今後の 方向性	今年度よりオンラインで実施をしている。 創業間もない創業者のビジネスプラン作成の基礎知識習得のため継続していく。		

No.25	政策分野 生活機能の強化	分類 産業	協定町 庄内、遊佐
連携事業	地元企業情報等の提供		
事業内容	地元企業情報等を、圏域内の高等学校に提供し、高校生から地元企業を知ってもらうとともに就職活動の際に活用してもらい、地元就職を促進する。		
成果指標 (KPI)	HW酒田管内 新規高卒就職希望者の県内就職率		
取り組み状況・ 具体的成果	ハローワーク酒田管内の企業に対し「高校生の個別企業訪問に関するアンケート調査」を実施し、「高校生の個別企業訪問を受入れ可能」と回答した企業110社の会社情報やPR、訪問方法などをまとめ、圏域内の各高校に配付するとともにホームページで公表し、高校生の地元就職の促進、ミスマッチ解消に努めた。		
基準値	R06 目標	R02 実績	R03 実績 (R3.8.31 時点)
①63.7% (H30) ②56.0% (R01)	(5年平均) 70.0%	①56.0% (R01) ②67.6% (R02)	—
課題・今後の 方向性	今後も継続して実施していく。		

No.26	政策分野 生活機能の強化	分類 産業	協定町 庄内
連携事業	庄内北部地域花き育苗施設利用拡大事業		
事業内容	産地化の拡大・強化を図るため、庄内町が設置し、(株)庄内町種苗センターが指定管理者として運営している育苗施設について、広域で利用できるように調整する。		
成果指標 (KPI)	育苗センターの利用農家軒数		
取り組み状況・ 具体的成果	新堀地区を中心にトルコキキョウの生産者が利用している。		
基準値	R06 目標	R02 実績	R03 実績 (R3.8.31 時点)
7 軒 (R1)	10 軒	8 軒	8 軒
課題・今後の 方向性	引き続き育苗施設の利用に関する周知を行っていく。		

No.27	政策分野 生活機能の強化	分類 その他	協定町 三川、庄内、遊佐
連携事業	相談事業の拡大		
事業内容	弁護士による無料相談会並びに市民生活相談員および消費生活相談員による相談事業について、住民が相談を受けられるようにするとともに、その情報提供を行う。		
成果指標 (KPI)	①市民相談件数 ②消費生活相談件数		
取り組み状況・ 具体的成果	各町に弁護士による無料法律相談の日程を連絡し、無料法律相談の申込を受け付けている。105件中、三川町0件、庄内町0件、遊佐町7件となっている。 相談員による市民相談、消費相談、電話相談も行っている。		
基準値	R06 目標	R02 実績	R03 実績 (R3.8.31 時点)
①478 件 (H30) ②767 件 (H30)	①480 件 ②770 件	①530 件 ②784 件	①208 件 ②195 件
課題・今後の 方向性	今後も、関係機関と連携を進め、相談を推進していきたい。		

No.28	政策分野 生活機能の強化	分類 その他	協定町 三川、庄内、遊佐
連携事業	酒田市男女共同参画推進センターの機能拡充事業		
事業内容	酒田市男女共同参画推進センター「ウイズ」で実施する各種講座や相談対応等について、住民が参加・利用できるようにするとともに、その情報提供を行う。		
成果指標（KPI）	ウイズ相談受付件数		
取り組み状況・ 具体的成果	ウイズ講座の開催情報を各町担当部署を通じて周知し、酒田市以外の各町住民 8 人（講師兼を含む）の参加があった。また、相談対応については各町住民も利用できる体制をとっている。		
基準値	R06 目標	R02 実績	R03 実績 (R3.8.31 時点)
42 件 (H30)	45 件	25 件	12 件
課題・今後の 方向性	引き続きウイズ講座の開催情報の周知と、相談対応の体制を継続する。		

No.29	政策分野 生活機能の強化	分類 その他	協定町 三川、庄内、遊佐
連携事業	酒田市ボランティア・公益活動センターの機能拡充事業		
事業内容	酒田市ボランティア・公益活動センターが実施する情報発信や相談業務について、住民が参加・利用できるようにするとともに、その情報提供を行う。		
成果指標（KPI）	①センターへの相談件数 ②研修会参加者数		
取り組み状況・ 具体的成果	各町の社会福祉協議会を通して、ボランティア・公益活動センターのPRを継続するとともに、センターだよりを各町役場に送付してPRしている。 相談件数としては、3 町在住者は 4 件あった。 夏のボランティア体験は、今年はコロナウイルス感染症のために、規模を縮小して実施した。参加者としては、酒田市の高校に通っている 3 町在住者は、9 人となっている。		
基準値	R06 目標	R02 実績	R03 実績 (R3.8.31 時点)
①627 件 (H30) ②234 件 (H30)	①700 件 ②270 人	①667 件 ②108 人	①162 件 ② 65 人
課題・今後の 方向性	今後も、関係機関と連携を進め、ボランティア活動への助言、コーディネート機能を強化していきたい。 新型コロナウイルス感染症により、研修会等の開催が難しくなってきたが、可能な限り団体へ研修の機会を提供していきたい。 高校生は入試制度の変更もあり、ボランティア意欲の向上がみられるので、コロナ収束後は、積極的にボランティア体験の機会を提供していきたい。		

No.30	政策分野 生活機能の強化	分類 その他	協定町 三川、庄内、遊佐
連携事業	酒田市国際交流サロンの機能拡充事業		
事業内容	酒田市国際交流サロンで実施する各種イベント等について、住民が利用できるようにするとともに、その情報提供を行う。		
成果指標 (KPI)	各種イベント等の実施回数		
取り組み状況・ 具体的成果	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、少人数対象のイベントを4回実施したのみで、例年9月に実施している国際交流まつりin中町及び1月に実施している世界の料理フェアは中止とした。そのため、令和2年度については3町からの参加は1人のみであった。		
基準値	R06 目標	R02 実績	R03 実績 (R3.8.31 時点)
3回 (R1)	4回	4回	2回
課題・今後の 方向性	コロナ禍においては、集客数の多いイベントの開催は難しいため、人数制限を設けながらも、オンラインで参加するなどの新しい手法を取り入れ、広域利用ができるように工夫する。		

No.31	政策分野 生活機能の強化	分類 その他	協定町 遊佐
連携事業	森林病虫害等被害対策事業		
事業内容	両市町が連携を図り、松くい虫被害の防除を実施する。		
成果指標 (KPI)	被害材積量		
取り組み状況・ 具体的成果	関係市町が連携を図り、松くい虫被害の防除を実施した。		
基準値	R06 目標	R02 実績	R03 実績 (R3.8.31 時点)
11,815 m ³ (R1)	6,300 m ³	9,408 m ³	—
課題・今後の 方向性	国・県・市・町の森林担当部署においては「松くい虫防除プロジェクト会議」などにより連携を図っているが、企業所有地など民有地での松枯れ被害も目立ってきていることから、民間への啓発活動・駆除要請等についても実施していく必要がある。		

No.32	政策分野 生活機能の強化	分類 その他	協定町 三川、庄内、遊佐
連携事業	消防防災・災害対応体制の充実		
事業内容	関係市町の情報共有、連携強化のための組織を設置するとともに、災害備蓄、災害対応資機材の計画的整備や広域避難を推進する。		
成果指標（KPI）	情報交換会開催数		
取り組み状況・ 具体的成果	庄内地域地震・津波災害対策連絡協議会参加（コロナ禍のため書面会議） 鳥海山火山防災協議会参加（コロナ禍のため書面会議） 7/28豪雨時に庄内町避難所へ市民が避難した。		
基準値	R06 目標	R02 実績	R03 実績 (R3.8.31 時点)
1回（R1）	1回	2回	1回
課題・今後の 方向性	コロナ禍のため書面決議となっており、連絡体制、現状把握が低下するおそれがあることから、常に、連絡体制、情報交換等を密にして、有事の際の体制、対応を万全なものとする。		

No.33	政策分野 結びつきやネットワークの強化	分類 インフラ	協定町 三川、庄内、遊佐
連携事業	国道47号・新庄酒田地域高規格道路整備促進事業		
事業内容	同盟会への参画を通じて整備促進に向けた各種活動を展開する。		
成果指標（KPI）	供用率（供用延長／計画延長50 km）		
取り組み状況・ 具体的成果	10/5に国土交通省酒田河川国道事務所へ、10/19山形県最上総合支庁、国土交通省山形河川国道事務所、東北地方整備局へ、10/20に国土交通本省、財務省、政府与党、県選出国會議員等に要望（新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、会長のみ活動）。		
基準値	R06 目標	R02 実績	R03 実績 (R3.8.31 時点)
42.6%（H30）	61.4%	42.6%	42.6%
課題・今後の 方向性	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、新たな活動様式・手法による取り組みが求められる。同盟会事務局の新庄市を中心に、WEB方式での要望活動等も検討されている。		

No.34	政策分野 結びつきやネットワークの強化	分類 インフラ	協定町 庄内、遊佐
連携事業	山形新幹線庄内延伸促進事業		
事業内容	陸羽西線高速化促進市町村連絡協議会への参画等を通じて山形新幹線の庄内延伸に向けた要望活動を展開する。		
成果指標 (KPI)	山形新幹線庄内延伸の事業化に向けた要望活動		
取り組み状況・ 具体的成果	陸羽西線利用促進並びに沿線自治体への観光客増を目的に、令和2年2月にyoutubeで公開した陸羽西線PR動画が、6月の東北映像フェスティバルのPRキャンペーン部門で大賞を受賞。同動画はJR新庄駅ゆめりあビジョン、庄内町クラッセ入口ビジョン、JR酒田駅改札口モニターで放映されるようになり、利用促進に寄与した。		
基準値	R06 目標	R02 実績	R03 実績 (R3.8.31 時点)
2回 (R1)	2回	2回	2回
課題・今後の 方向性	重要事業要望で山形県に対し、要望活動を継続していくとともに、協議会の活動において、沿線自治体と連携した利用促進イベントの実施、PRリーフレットを活用した広報活動を継続して行う。		

No.35	政策分野 結びつきやネットワークの強化	分類 インフラ	協定町 三川、庄内、遊佐
連携事業	地域間連絡道路の安全な通行確保と効率的な維持管理		
事業内容	地域間にある道路改良を行なうほか、橋りょうおよびトンネル等の道路施設を長寿命化するための計画を策定し、修繕工事を実施する。また、地域間道路における除雪では、路線交換等により効率化やコストの縮減に努める。		
成果指標 (KPI)	事業実施数		
取り組み状況・ 具体的成果	<ul style="list-style-type: none"> 橋りょう長寿命化計画に基づく設計を継続的に実施。 道路(改良・舗装)工事は、庄内町で実施中、酒田市は未実施。 除雪交換路線は、昨年度と同様、三川町で実施。 		
基準値	R06 目標	R02 実績	R03 実績 (R3.8.31 時点)
4事業 (R1)	5事業	4事業	2事業
課題・今後の 方向性	橋りょう延命化及び道路改良・舗装補修は、財源である交付金の内示率が低調であるため、要望活動を通じて交付金の確保に努めながら、継続的に事業実施していく。除雪交換路線は、三川町との連携を継続しつつ、遊佐町との新規連携を調整していく。		

No.36	政策分野 結びつきやネットワークの強化	分類 地域公共交通	協定町 三川、庄内、遊佐
連携事業	地域公共交通の導入検討		
事業内容	地域住民の移動手段について、公共交通の視点から事業化を検討する。		
成果指標（KPI）	新たな地域公共交通の具体化本数		
取り組み状況・ 具体的成果	特になし		
基準値	R06 目標	R02 実績	R03 実績 (R3.8.31 時点)
—	3 本	1 本	1 本
課題・今後の 方向性	三川町、庄内町及び遊佐町が新たな地域公共交通の導入検討を行う。		

No.37	政策分野 結びつきやネットワークの強化	分類 その他	協定町 三川、庄内、遊佐
連携事業	婚活支援事業の拡大		
事業内容	男女の出会いの場、婚活イベント等を広域で取り組む。		
成果指標（KPI）	婚活支援事業での成婚件数（圏域）		
取り組み状況・ 具体的成果	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、婚活イベント自体の中止や規模縮小を余儀なくされた。圏域を対象とした休日結婚相談会を2回、婚活イベントを4回開催し3町の方1人の参加があった。また、圏域内の結婚サポーターを対象とした研修会も開催し情報交換を行った。		
基準値	R06 目標	R02 実績	R03 実績 (R3.8.31 時点)
31 件 (H30)	35 件	31 件	15 件
課題・今後の 方向性	結婚を希望する方からの相談は増加傾向にあるが、結婚サポーターの高齢化で思うように活動が出来なくなってきている。引き続き圏域内での支援の連携を図るとともに、若い世代のサポーター増加と相談者に寄り添ったサポートを行うための研修会を開催していく。		

No.38	政策分野 圏域マネジメント	分類 圏域市町職員交流	協定町 三川、庄内、遊佐
連携事業	合同研修・人事交流事業		
事業内容	自治体間による人事交流および合同研修を実施する。		
成果指標 (KPI)	①各町との人事交流 ②合同研修実施後のアンケートの総合評価 (5段階評価)		
取り組み状況・ 具体的成果	遊佐町、庄内町と平成27年度から各1人ずつ人事交流を行っている。 係長級職員を対象とした合同研修 (JST研修) について、コロナウイルス感染リスクの観点から、規模を縮小して実施した。		
基準値	R06 目標	R02 実績	R03 実績 (R3.8.31 時点)
① 4人 (R1) ② 4.7 (R1)	① 6人 ② 4.0	① 4人 ② 4.5	① 4人 ② 4.7
課題・今後の 方向性	引き続き同様の取り組みを実施する。		